

表ホ建-3 工場棟組立工場 建物の各部位の仕様表 (1/3)

階	境界位置	部位	材質	主寸法 (mm) 厚、高	工事 内容	
1階 工場棟組立工場本体	東側 (15通り)	成型工場1階部と組立工場作業室との境界 (F-1通り間)	RC		既設 (一部補強)	
			鉄骨 (2R) + 鋼		既設 新設	
		成型工場1階部と組立工場作業室との境界 (F-1通り間)	シヤッタ (1R)	新設		
	南側 (14a通り)	燃料棟表注 (1階) と作業室 (1階) との境界 (F-1通り間)	RC		既設	既設
			鉄骨 (4R)		新設	
			シヤッタ (1R)		新設	
	南側 (6通り)	成型工場2階、3階部と組立工場の境界 (F-1通り間)	RC		既設	既設
			シヤッタ (6R)		新設	
		燃料棟表注/燃料集合体貯蔵室と屋外との境界 (F-14通り間)	ダンパ(6R)		既設	既設
			RC		既設 (一部補強)	
			鉄骨 (SP-22)		補強	
			RC		補強	
作業室と燃料貯蔵棟 (非管理区域) (F-15通り間)	作業室と燃料貯蔵棟 (非管理区域) (F-15通り間)	鉄骨 (SP-71)		交換		
		RC				

(注) 網掛けは他の部位と共有していることを示す。

変更前(令和2年3月27日付 原規規発第2003279号にて認可)

表ホ建-3 工場棟組立工場 建物の各部位の仕様表 (1/3)

階	境界位置	部位	材質	主寸法 (mm) 厚、高	工事 内容	
1階 工場棟組立工場本体	東側 (15通り)	成型工場1階部と組立工場作業室との境界 (F-1通り間)	RC		既設 (一部補強)	
			鉄骨 (2R) + 鋼		既設 新設	
		成型工場1階部と組立工場作業室との境界 (F-1通り間)	シヤッタ (1R)	新設		
	南側 (14a通り)	燃料棟表注 (1階) と作業室 (1階) との境界 (F-1通り間)	RC		既設	既設
			鉄骨 (4R)		新設	
			シヤッタ (1R)		新設	
	南側 (6通り)	成型工場2階、3階部と組立工場の境界 (F-1通り間)	RC		既設	既設
			シヤッタ (6R)		新設	
		燃料棟表注/燃料集合体貯蔵室と屋外との境界 (F-14通り間)	ダンパ(6R)		既設	既設
			RC		既設 (一部補強)	
			鉄骨 (SP-22)		補強	
			RC		補強	
作業室と燃料貯蔵棟 (非管理区域) (F-15通り間)	作業室と燃料貯蔵棟 (非管理区域) (F-15通り間)	鉄骨 (SP-71)		交換		
		RC				

(注) 網掛けは他の部位と共有していることを示す。

変更後

変更理由

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更前(令和2年3月27日付 原規規発第2003279号にて認可)

変更後

変更理由

表ト建-2-3 付属建物除染室・分析室 主要な構造材の仕様表(2/4)

表ト建-2-3 付属建物除染室・分析室 主要な構造材の仕様表(2/4)

耐震性能及び耐竜巻性能等の適合に関する主要な構造材基本仕様

耐震性能及び耐竜巻性能等の適合に関する主要な構造材基本仕様

項目	仕様	対象図面
耐震性能向上	(1)本体 8-a. 柱脚補強 柱脚補強：鉄筋コンクリート $\square$ mm $\times$ $\square$ mm 鉄筋：D19 $\square$ あと施工アンカー：D13 $\square$ 8-b. 鉄骨ブレース交換補強 鉄骨： $\square$ 他 8-c. 屋根面鉄骨補強 鉄骨： $\square$ 他 8-e. エキスパンションジョイント改造 <sup>(注1)</sup> 鋼板：板厚(屋外) $\square$ mm $\square$ mm (屋内) $\square$ mm $\square$ mm 止水シート：厚さ $\square$ mm $\square$ mm	(1)本体 8-a. 図ト建-25、28~31 8-b. 図ト建-25、30~31 8-c. 図ト建-27~29、34 8-e. 図イ建-5(1/3)、 図ト建-22~24  (参考) 図イ建-1-1(1/4)~(2/4) 添付説明書-建2-IX 添付説明書-建2-付録2
耐竜巻性能向上	(1)本体 8-f. 外壁サイディング補強 新設杭： $\square$ mm、厚さ $\square$ mm (鋼管杭) 新設基礎：鉄筋コンクリート 鉄筋：D13 $\square$ あと施工アンカー：D13 $\square$ 外壁下地材： $\square$ 外壁：サイディング $\square$ 板厚 $\square$ mm 8-g. 鉄扉補強 鉄扉補強材 鉄骨： $\square$ 8-h. 鉄扉及びシャッター交換 鋼材：板厚 $\square$ mm $\square$ mm (鋼材は、鉄扉の場合、扉の板材、シャッターの場合、シャッター両サイドのレールの部材、板厚は、鉄扉の場合、扉の板材、シャッターの場合、スラット部を示す) 8-i. 折板追設補強 折板：板厚 $\square$ mm $\square$ mm	(1)本体 8-f. 図ト建-22~23、 25~33 8-g. 図イ建-9、12~13 図ト建-22~23 8-h. 図イ建-9、12 図ト建-22~23 8-i. 図ト建-23、27、34  (参考) 図イ建-1-1(1/4)~(2/4) 添付説明書-建3-IX
その他 延焼防止及び 閉じ込め性能 向上	(1)本体 8-d. 間仕切り壁更新 下地材： $\square$ 石膏ボード：板厚 $\square$ mm $\square$ mm 及び $\square$ mm $\square$ mm	(1)本体 8-d. 図ト建-22  (参考) 図イ建-1-1(1/4) 添付説明書-建1

項目	仕様	対象図面
耐震性能向上	(1)本体 8-a. 柱脚補強 柱脚補強：鉄筋コンクリート $\square$ mm $\times$ $\square$ mm 鉄筋：D19 $\square$ あと施工アンカー：D13 $\square$ 8-b. 鉄骨ブレース交換補強 鉄骨： $\square$ 他 8-c. 屋根面鉄骨補強 鉄骨： $\square$ 他 8-e. エキスパンションジョイント改造 <sup>(注1)</sup> 鋼板：板厚(屋外) $\square$ mm $\square$ mm (屋内) $\square$ mm $\square$ mm 止水シート：厚さ $\square$ mm $\square$ mm	(1)本体 8-a. 図ト建-25、28~31 8-b. 図ト建-25、30~31 8-c. 図ト建-27~29、34 8-e. 図イ建-5(1/3)、 図ト建-22~24  (参考) 図イ建-1-1(1/4)~(2/4) 添付説明書-建2-IX 添付説明書-建2-付録2
耐竜巻性能向上	(1)本体 8-f. 外壁サイディング補強 新設杭： $\square$ mm、厚さ $\square$ mm (鋼管杭) 新設基礎：鉄筋コンクリート 鉄筋：D13 $\square$ あと施工アンカー：D13 $\square$ 外壁下地材： $\square$ 外壁：サイディング $\square$ 板厚 $\square$ mm 8-g. 鉄扉補強 鉄扉補強材 鉄骨： $\square$ ( $\square$ 丸鋼から先端を角棒に加工。角棒の寸法許容差は、JIS G 3191 を準用) 8-h. 鉄扉及びシャッター交換 鉄扉鋼板：板厚 $\square$ mm $\square$ mm シャッターレール部： $\square$ シャッタースラット部：板厚 $\square$ mm $\square$ mm 8-i. 折板追設補強 折板：板厚 $\square$ mm $\square$ mm	(1)本体 8-f. 図ト建-22~23、 25~33 8-g. 図イ建-9、12~13 図ト建-22~23 8-h. 図イ建-9、12 図ト建-22~23 8-i. 図ト建-23、27、34  (参考) 図イ建-1-1(1/4)~(2/4) 添付説明書-建3-IX
その他 延焼防止及び 閉じ込め性能 向上	(1)本体 8-d. 間仕切り壁更新 下地材： $\square$ 石膏ボード：板厚 $\square$ mm $\square$ mm 及び $\square$ mm $\square$ mm	(1)本体 8-d. 図ト建-22  (参考) 図イ建-1-1(1/4) 添付説明書-建1

注1) 第2核燃料倉庫との間のエキスパンションジョイント③は表へ建-2-1に示す。

注1) 第2核燃料倉庫との間のエキスパンションジョイント③は表へ建-2-1に示す。

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化及び角棒に関する加工方法の記載の追加であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更前(令和2年3月27日付 原規規発第2003279号にて認可)

表ト建-2-3 付属建物除染室・分析室 主要な構造材の仕様表(4/4)

主要な部材寸法及び材質

工事番号及び工事名称	区分	部材寸法	材質
8-a. 柱脚補強	新設	鉄筋：D19 あと施工アンカー：D13	
	既設	鉄骨： 鉄骨： 鉄骨： 鉄骨：	
8-b. 鉄骨ブレース交換補強	新設	鉄骨： 鉄骨： 鉄骨： 鉄骨：	
	既設	鉄骨：	
8-c. 屋根面鉄骨補強	新設	鉄骨： 鉄骨： 鉄骨： 鉄骨：	
	既設	鉄骨： 鉄骨： 鉄骨： 鉄骨：	
8-d. 間仕切り壁更新	新設	下地材：□ (JIS A6517)	
8-e. エキスパンション ジョイント改造	新設	鋼板：板厚 (屋外) □mm (屋内) □mm 止水シート：厚さ □mm	
8-f. 外壁サイディング補強	新設	新設杭：□、厚さ □mm 鉄筋：D13 あと施工アンカー：D13 外壁下地材：□ 鉄骨： 鉄骨： 鉄骨： 鉄骨： □：板厚 □mm	
	既設		
8-g. 鉄扉補強	新設	鉄扉補強材	
8-h. 鉄扉及びシャッター交換	新設	鋼材：板厚 □mm (鋼材は、鉄扉の場合、扉の板材、シャッターの場合、シャッター両サイドのレールの部材、板厚は、鉄扉の場合、扉の板材、シャッターの場合、スラット部を示す)	
	既設		
8-i. 折板追設補強	新設	□：板厚 □mm	

(参考)  
添説建2-IX.1.6-1表~6-9表  
添付説明書-建2-付録2  
添説建3-IX.1.4-1表

371

変更後

表ト建-2-3 付属建物除染室・分析室 主要な構造材の仕様表(4/4)

主要な部材寸法及び材質

工事番号及び工事名称	区分	部材寸法	材質
8-a. 柱脚補強	新設	鉄筋：D19 あと施工アンカー：D13	
	既設	鉄骨： 鉄骨： 鉄骨： 鉄骨：	
8-b. 鉄骨ブレース交換補強	新設	鉄骨： 鉄骨： 鉄骨： 鉄骨：	
	既設	鉄骨：	
8-c. 屋根面鉄骨補強	新設	鉄骨： 鉄骨： 鉄骨： 鉄骨：	
	既設	鉄骨： 鉄骨： 鉄骨： 鉄骨：	
8-d. 間仕切り壁更新	新設	下地材：□ (JIS A6517)	
8-e. エキスパンション ジョイント改造	新設	鋼板：板厚 (屋外) □mm (屋内) □mm 止水シート：厚さ □mm	
8-f. 外壁サイディング補強	新設	新設杭：□、厚さ □mm 鉄筋：D13 あと施工アンカー：D13 外壁下地材：□ 鉄骨： 鉄骨： 鉄骨： 鉄骨： □：板厚 □mm	
	既設		
8-g. 鉄扉補強	新設	鉄扉補強材 □(□丸鋼から先端を角棒に加工。角棒の寸法許容差はJIS G 3191を準用)	
8-h. 鉄扉及びシャッター交換	新設	鉄扉鋼板：板厚 □mm シャッターレール部：□ シャッタースラット部：板厚 □mm	
8-i. 折板追設補強	新設	□：板厚 □mm	

(参考)  
添説建2-IX.1.6-1表~6-9表  
添付説明書-建2-付録2  
添説建3-IX.1.4-1表

371

変更理由

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化及び角棒に関する加工方法の記載の追加であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和2年3月27日付 原規規発第2003279号にて認可)

変更後

変更理由

表1建-3-3 付属建物除染室・分析室 建物の各部位の仕様表(2/3)

階	建物名称	境界位置	部位		材質	主寸法(mm) 厚、高	図番号	工事内容	
			外壁	内側					
1階	除染室・分析室	除染室(2)と屋外との境界 (20-22.5通り間)	外壁 管理区域境界 火災区域境界 遮水防護区画境界 F3電巻防護ライン	サイディング(外側)	鉄骨(SD-5)+棟11	図/建-9 図/建-12 図/建-57	新設		
				サイディング(外側)				鉄骨(SD-5)+棟11	新設
				ALC(内側)					
		通廊(1)と屋外との境界 (22.5-23.5通り間)	外壁 管理区域境界 火災区域境界 遮水防護区画境界 F3電巻防護ライン	サイディング(外側)	鉄骨(SD-5)+棟11	図/建-9 図/建-12 図/建-57	新設		
				ALC(内側)				鉄骨(SD-220:次回以降申請) (外側)	既設
		分析室と屋外との境界 (23.5-25通り間)	外壁 管理区域境界 火災区域境界 遮水防護区画境界 F3電巻防護ライン	サイディング(外側)	鉄骨(SD-7)+棟13	図/建-9 図/建-12 図/建-57	交換 (既、新設)		
				ALC(内側)				鉄骨(SD-220:次回以降申請) (外側)	既設
		床	除染室・分析室の管理区域部の床 (20-25通り間)	管理区域境界 遮水防護区画境界	土間コンクリート	土間コンクリート	土間コンクリート		
					除染室・分析室の非管理区域部の床 (25-25通り間)			土間コンクリート	土間コンクリート

表1建-3-3 付属建物除染室・分析室 建物の各部位の仕様表(2/3)

階	建物名称	境界位置	部位		材質	主寸法(mm) 厚、高	図番号	工事内容	
			外壁	内側					
1階	除染室・分析室	除染室(2)と屋外との境界 (20-22.5通り間)	外壁 管理区域境界 火災区域境界 遮水防護区画境界 F3電巻防護ライン	サイディング(外側)	鉄骨(SD-5)+棟11	図/建-9 図/建-12 図/建-57	新設		
				サイディング(外側)				鉄骨(SD-5)+棟11	既設
				ALC(内側)					
		通廊(1)と屋外との境界 (22.5-23.5通り間)	外壁 管理区域境界 火災区域境界 遮水防護区画境界 F3電巻防護ライン	サイディング(外側)	鉄骨(SD-5)+棟11	図/建-9 図/建-12 図/建-57	交換 (既、新設)		
				ALC(内側)				鉄骨(SD-220:次回以降申請) (外側)	既設
		分析室と屋外との境界 (23.5-25通り間)	外壁 管理区域境界 火災区域境界 遮水防護区画境界 F3電巻防護ライン	サイディング(外側)	鉄骨(SD-7)+棟13	図/建-9 図/建-12 図/建-57	交換 (既、新設)		
				ALC(内側)				鉄骨(SD-220:次回以降申請) (外側)	既設
		床	除染室・分析室の管理区域部の床 (20-25通り間)	管理区域境界 遮水防護区画境界	土間コンクリート	土間コンクリート	土間コンクリート		
					除染室・分析室の非管理区域部の床 (25-25通り間)			土間コンクリート	土間コンクリート

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和2年3月27日付原規規発第2003279号にて認可)

建具表		竜巻	材料	寸法(mm)※	備考
SD-1	*6	F3			
SD-2	*6	F3			
SD-3	*2	F3			
SD-4	*2	F3			
SD-5	*1	F3			
SD-220	*6	F3			
SD-7	*2	F3			
SD-8	*2	F3			
SD-9	*2	F3			
SD-10	*2	F3			
SD-11	*1	F3			
SD-12	*2	F3			
SD-14	*2	F3			
SD-15	*2	F3			
SD-16	*1	F3			
SD-17	*6	F3			
SD-18	*1	F1			
SS-19	*3	F1			
SD-20	*1	F1			
SD-21	*1	F3			
SD-22	*1	F3			
SD-55	*2	F3			
SD-56	*1	F3			

  

番号	竜巻	材料	寸法(mm)※	備考
SD-57	*1	F3		
SD-221	*6	F3		
SD-61	*1	F3		
SD-62	*1	F3		
SD-68	*1	F3		
SD-69	*2	F1		
SS-70	*4	F1		
SD-71	*2	F3		
SD-83	*2	F3		
SD-84	*2	F3		
SD-85	*2	F3		
SS-87	*3	F1		
SD-92		F3		
SD-93		F3		
SD-135	*1	F3		
SD-136-RF	*1	F3		
ガラリ1	*5	F1		
ガラリ2	*5	F1		
ガラリ3	*5	F1		
ガラリ4	*5	F1		
ガラリ5	*5	F1		
ガラリ6	*5	F1		
ガラリ7	*5	F1		

注) SDは鉄扉、SSはシャッターを示す。  
 \*4 交換するシャッター  
 \*5 固縛補強する  
 \*6 次回以降申請

※ 鉄扉の寸法は、扉の概略寸法を示す。  
 シャッターの寸法は、枠の内法の概略寸法を示す。  
 \*1 補強する鉄扉  
 \*2 交換する鉄扉  
 \*3 補強するシャッター

単位: mm

名称	工場棟、放射線管理棟、付属建物
図番	図イ建-12

625

変更後

建具表		竜巻	材料	寸法(mm)※	備考
SD-1	*6	F3			
SD-2	*6	F3			
SD-3	*2	F3			
SD-4	*2	F3			
SD-5	*1	F3			
SD-220	*6	F3			
SD-7	*2	F3			
SD-8	*2	F3			
SD-9	*2	F3			
SD-10	*2	F3			
SD-11	*1	F3			
SD-12	*2	F3			
SD-14	*2	F3			
SD-15	*2	F3			
SD-16	*1	F3			
SD-17	*6	F3			
SD-18	*1	F1			
SS-19	*3	F1			
SD-20	*1	F1			
SD-21	*1	F3			
SD-22	*1	F3			
SD-55	*2	F3			
SD-56	*1	F3			

  

番号	竜巻	材料	寸法(mm)※	備考
SD-57	*1	F3		
SD-221	*6	F3		
SD-61	*1	F3		
SD-62	*1	F3		
SD-68	*1	F3		
SD-69	*2	F1		
SS-70	*4	F1		
SD-71	*2	F3		
SD-83	*2	F3		
SD-84	*2	F3		
SD-85	*2	F3		
SS-87	*3	F1		
SD-92		F3		
SD-93		F3		
SD-135	*1	F3		
SD-136-RF	*1	F3		
ガラリ1	*5	F1		
ガラリ2	*5	F1		
ガラリ3	*5	F1		
ガラリ4	*5	F1		
ガラリ5	*5	F1		
ガラリ6	*5	F1		
ガラリ7	*5	F1		

注) SDは鉄扉、SSはシャッターを示す。  
 \*4 交換するシャッター  
 \*5 固縛補強する  
 \*6 次回以降申請

※ 鉄扉の寸法は、扉の概略寸法を示す。  
 シャッターの寸法は、枠の内法の概略寸法を示す。  
 \*1 補強する鉄扉  
 \*2 交換する鉄扉  
 \*3 補強するシャッター

単位: mm

名称	工場棟、放射線管理棟、付属建物
図番	図イ建-12

625

変更理由

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和2年3月27日付 原規規発第2003279号にて認可)

変更後

変更理由

表1-3-1 建物の各部位の有する安全機能 (転換工場) (7/7)

階層	用途	構造	防火区画	耐火区画	防火区画の面積	防火区画の形状	防火区画の区分		防火区画の区分		備考
							防火区画	耐火区画	防火区画	耐火区画	
1階	原料多量 (11階層) (12階層) (13階層) (14階層) (15階層) (16階層) (17階層) (18階層) (19階層) (20階層) (21階層) (22階層) (23階層) (24階層) (25階層) (26階層) (27階層) (28階層) (29階層) (30階層) (31階層) (32階層) (33階層) (34階層) (35階層) (36階層) (37階層) (38階層) (39階層) (40階層) (41階層) (42階層) (43階層) (44階層) (45階層) (46階層) (47階層) (48階層) (49階層) (50階層) (51階層) (52階層) (53階層) (54階層) (55階層) (56階層) (57階層) (58階層) (59階層) (60階層) (61階層) (62階層) (63階層) (64階層) (65階層) (66階層) (67階層) (68階層) (69階層) (70階層) (71階層) (72階層) (73階層) (74階層) (75階層) (76階層) (77階層) (78階層) (79階層) (80階層) (81階層) (82階層) (83階層) (84階層) (85階層) (86階層) (87階層) (88階層) (89階層) (90階層) (91階層) (92階層) (93階層) (94階層) (95階層) (96階層) (97階層) (98階層) (99階層) (100階層)	耐火構造	耐火構造	耐火構造	1000㎡以上	正方形	防火区画	耐火区画	防火区画	耐火区画	防火区画は、防火区画と耐火区画の両方ともを有する。
							防火区画	耐火区画	防火区画	耐火区画	
							防火区画	耐火区画	防火区画	耐火区画	
							防火区画	耐火区画	防火区画	耐火区画	

(注) 網掛けは他の部位と共有していることを示す。

902

表1-3-1 建物の各部位の有する安全機能 (転換工場) (7/7)

階層	用途	構造	防火区画	耐火区画	防火区画の面積	防火区画の形状	防火区画の区分		防火区画の区分		備考
							防火区画	耐火区画	防火区画	耐火区画	
1階	原料多量 (11階層) (12階層) (13階層) (14階層) (15階層) (16階層) (17階層) (18階層) (19階層) (20階層) (21階層) (22階層) (23階層) (24階層) (25階層) (26階層) (27階層) (28階層) (29階層) (30階層) (31階層) (32階層) (33階層) (34階層) (35階層) (36階層) (37階層) (38階層) (39階層) (40階層) (41階層) (42階層) (43階層) (44階層) (45階層) (46階層) (47階層) (48階層) (49階層) (50階層) (51階層) (52階層) (53階層) (54階層) (55階層) (56階層) (57階層) (58階層) (59階層) (60階層) (61階層) (62階層) (63階層) (64階層) (65階層) (66階層) (67階層) (68階層) (69階層) (70階層) (71階層) (72階層) (73階層) (74階層) (75階層) (76階層) (77階層) (78階層) (79階層) (80階層) (81階層) (82階層) (83階層) (84階層) (85階層) (86階層) (87階層) (88階層) (89階層) (90階層) (91階層) (92階層) (93階層) (94階層) (95階層) (96階層) (97階層) (98階層) (99階層) (100階層)	耐火構造	耐火構造	耐火構造	1000㎡以上	正方形	防火区画	耐火区画	防火区画	耐火区画	防火区画は、防火区画と耐火区画の両方ともを有する。
							防火区画	耐火区画	防火区画	耐火区画	
							防火区画	耐火区画	防火区画	耐火区画	
							防火区画	耐火区画	防火区画	耐火区画	

(注) 網掛けは他の部位と共有していることを示す。

902

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和2年3月27日付 原規規発第2003279号にて認可)

変更後

変更理由

表1-3-3 建築物の各部位の有する安全機能 (組立工場) (1/2)

階層	用途	構造	目的	主寸法 (mm)	材料	防火		防煙		避難		備考
						耐火時間 (分)	構造	防煙性能	構造	避難時間 (分)	構造	
1階	事務所	RC造	事務所	3000x3000	RC	耐火時間	120	構造	構造	構造	構造	事務所
						防煙性能	構造	構造	構造	構造		
						避難時間	120	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
2階	事務所	RC造	事務所	3000x3000	RC	耐火時間	120	構造	構造	構造	構造	事務所
						防煙性能	構造	構造	構造	構造		
						避難時間	120	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	

(注) 網掛けは他の部位と共有していることを示す。

910

表1-3-3 建築物の各部位の有する安全機能 (組立工場) (1/2)

階層	用途	構造	目的	主寸法 (mm)	材料	防火		防煙		避難		備考
						耐火時間 (分)	構造	防煙性能	構造	避難時間 (分)	構造	
1階	事務所	RC造	事務所	3000x3000	RC	耐火時間	120	構造	構造	構造	構造	事務所
						防煙性能	構造	構造	構造	構造		
						避難時間	120	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
2階	事務所	RC造	事務所	3000x3000	RC	耐火時間	120	構造	構造	構造	構造	事務所
						防煙性能	構造	構造	構造	構造		
						避難時間	120	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	
						構造	構造	構造	構造	構造	構造	

(注) 網掛けは他の部位と共有していることを示す。

910

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。

変更前(令和2年3月27日付 原規規発第2003279号にて認可)

表1-3-8 建物の各部位の有する安全機能 (除染・分析室) (1/2)

階層	用途	構造	用途	用途	用途	用途	用途		用途		用途		用途		用途		
							用途	用途	用途	用途	用途	用途	用途	用途			
1階	除染 (0207)	除染 (0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)

(注) 網掛けは他の部位と共有していることを示す。

920

変更後

表1-3-8 建物の各部位の有する安全機能 (除染・分析室) (1/2)

階層	用途	構造	用途	用途	用途	用途	用途		用途		用途		用途		用途		
							用途	用途	用途	用途	用途	用途	用途	用途			
1階	除染 (0207)	除染 (0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)
			除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)	除染(0207)

(注) 網掛けは他の部位と共有していることを示す。

920

変更理由

材料に係る記載内容を適正化するため。なお、スラット材の明確化であり、適合性評価への影響はなく、加工施設の保全上支障のない変更である。

変更対象を黒文字下線もしくは黒線囲い、変更箇所を赤文字下線もしくは赤線囲いで示す。